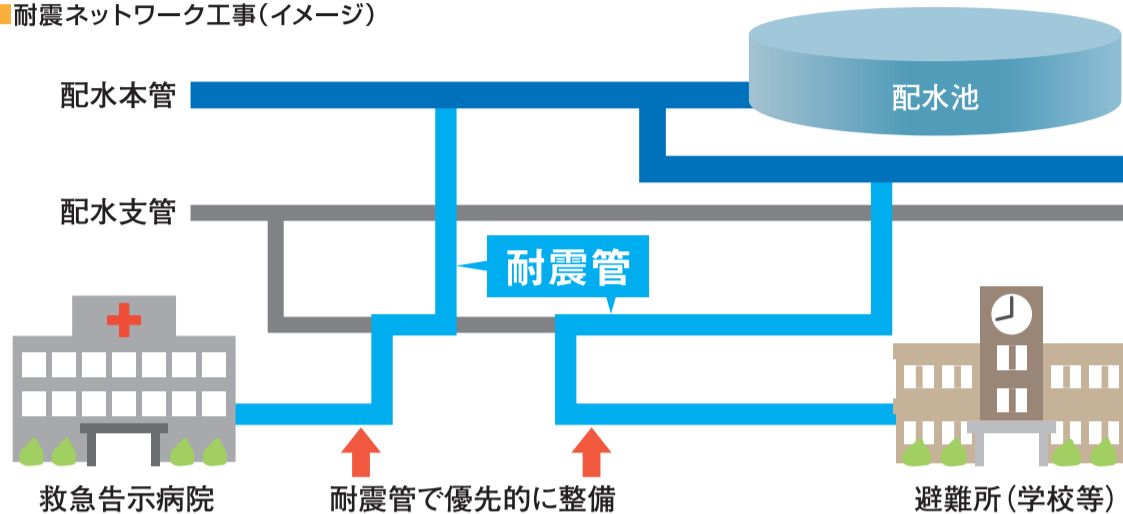


耐震ネットワーク工事を推進しています

地震発生時においてもライフラインとしての機能が維持できるよう、水道施設の耐震化を計画的に進めています。特に、「福岡市地域防災計画」において指定された避難所や救急告示病院などは重要な拠点となりますので、震災時においても水道水を届けられるよう、これらの施設につながる給水ルート（配水管）を地震の揺れに強い「耐震管」で優先的に整備する「耐震ネットワーク工事」を推進しています。

■耐震ネットワーク工事(イメージ)



「耐震管」とは

管の継ぎ目が伸び縮みする構造となっており、地震の揺れに対しても柔軟に対応することができます。



縮んだ状態の耐震管(模型) 伸びた状態の耐震管(模型)



耐震管の吊上げ実験の様子
写真提供:一般社団法人日本ダクタイル鉄管協会

【整備推進課】 電話092-483-3145 ファクス092-483-3240 メール seibi.WB@city.fukuoka.lg.jp

道路上で漏水を見つけたら

漏水は水という大切な資源を無駄にしてしまうだけでなく、出水不良や道路の陥没等、皆さまの日常生活に大きな影響を及ぼす危険があります。

晴れた日でも路面が濡れている場合は、地下に埋設してある水道管からの漏水の可能性がります。

もし、道路上で漏水を見かけられましたら、水道局保全課まで、ご連絡をお願いします。

※メーター以降の宅地内での漏水の場合は、指定給水装置工事業業者へ修理を依頼してください。(メーター以降の宅地内での漏水修理はお客さま負担となります。)指定事業者の一覧は水道局ホームページ(「生活と水道」内「給水工事業業者コーナー」)に掲載しています。

漏水のご連絡先

【保全課】 電話092-292-0265 ファクス092-472-9849
夜間等緊急を要するときは、営業時間外緊急電話受付センター
☎0120-290-432
(月～金)17:30～翌朝8:45、(土・日・祝日・年末年始)24時間受付

漏水調査のお知らせ

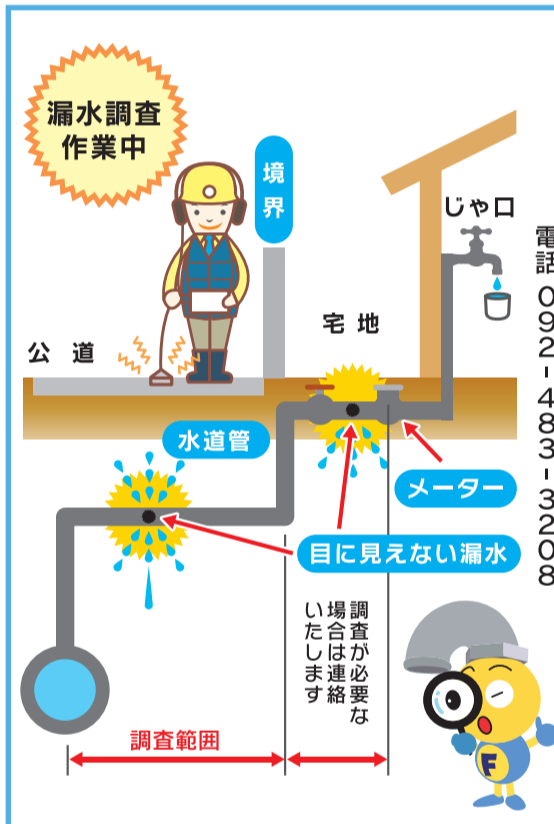
水道局では、貴重な水を無駄なく有効に利用するとともに、道路陥没などを防ぐため、道路下の水道管に漏水がないかどうかを調査しています。

この調査では必要に応じて、宅地内の給水管を調査する場合がありますので、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

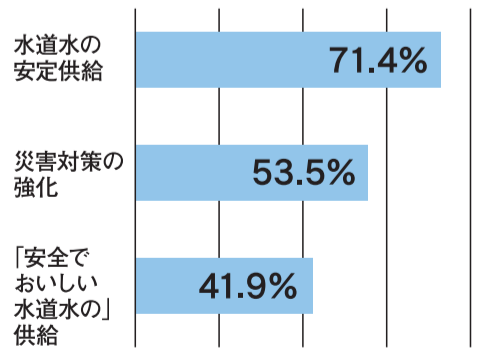
漏水調査について

- ① 調査を行う場合は、事前にお知らせいたします。
- ② 調査員は、水道局が漏水調査を委託している証明書を携帯しています。
- ③ この調査で費用を請求することはありません。

【問い合わせ先】 水道局 保全部 管修理課
電話 092-483-3208

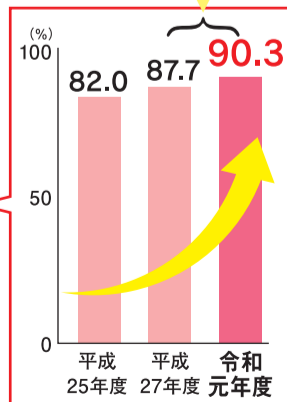
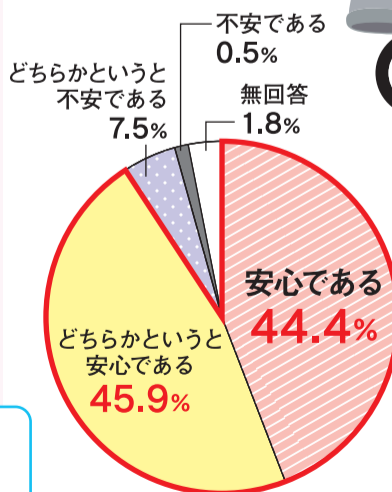


【主な調査結果2】 今後重点的に力を入れてほしい 取り組み 上位3つ(複数回答可)



皆さまの家に
安全な水道水が
届くように頑張ります！

【主な調査結果1】 水道水の安全性について



「福岡市の水道に関するお客さまアンケート」の調査結果について

水道に関する意識やお客さまニーズ等を調査するため、市内在住の18歳以上の方3000人を対象としたアンケートを令和元年10月から11月に実施しました。

調査にご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。皆さまからいただいた評価やご意見は、令和2年度に策定いたします第2次中期経営計画や各事業に反映させ、お客さま満足度の向上を目指してまいります。

このほかの調査結果や詳細については、福岡市情報プラザ(市役所1階)や総合図書館で閲覧できます。また、水道局ホームページにも掲載しています。

【総務課】 電話092-483-3139 ファクス092-482-1376 メール somu.WB@city.fukuoka.lg.jp